



光輝く轟の芽

V: Vision & M: Method & W: Work Hard

千葉市立轟町中学校
学校だより第1号
令和2年4月14日

大混乱の中、令和2年度の始まりに際して

校長 小川 好信

2、3年生の皆さん、新たな学年への進級おめでとうございます。そして新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。1年生はまだ入学式が終わっていないので中学生になった実感が湧かないと思いますが、ようこそ轟町中学校へ。皆さんの入学をお待ちしていました。入学をお祝いする言葉は、入学式で改めて話しますですのでそれまで待っててください。

今日から令和2年度が始まります。この3か月の間に日本を含む世界が大混乱になっており、新年度になってもなお、学校生活が正常に行われない事態となっています。これから学校が始まって計画していたことが予定通り進まず、中止や延期となって悔しい思いを抱くことがあるかもしれません。かつてない非常事態の中でのスタートとなりますが、全校生徒376名と先生方とで協力して新たな「チーム轟」を築いていきましょう。

新年度の始まりに際し、今年度轟町中学校が進化するところを3点紹介します。

- 1 すべての学年でクラス編成を行ったこと。
- 2 年間を4つのステージに分け、それぞれ以下のテーマを設定したこと。

I stage (4月～6月)	II stage (7月～9月)	III stage (10月～12月)	IV stage (1月～3月)
出会い・チャレンジ	自律・実行	団結・充実	決意・巣立ち

- 3 轟町中の合い言葉「V&W」に、新たにMを加え、「V & M & W」としたこと。

- V: Vision 長期的目標
- M: Method 目標達成のための方法
- W: Work Hard 目標達成するひたむきな努力

詳しいことは、5月に学校生活が始まってから説明します。

3年生はいよいよ轟町中学校の顔となります。これからの行事は中学校生活最後であり、常に後輩たちを後ろ姿でリードしてください。自分に悔いを残さないために、結果だけでなく、過程を重視しその場その場で最善を尽くすことです。一生懸命取り組んでいる姿を後輩たちは見えています。先輩たちのように自分の進む道を決め、笑顔で轟町中を巣立つことを願います。

2年生は去年の皆さんがそうであったように、1年生がすぐ上の先輩の言動を見えています。2年生としての行動とともに、3年生をフォローする姿を見せることで、轟町中生徒のあるべき姿を1年生に教えてほしいと思います。後半は3年生からバトンを引き継ぎます。さまざまな活動を通して自身を成長させてください。

1年生は、中学校生活のすべてが初めての体験です。配られた新しい教科書の香りはどうですか。中をのぞいてみると、そこにはより広く奥深い世界が存在することに気が付くでしょう。中学校生活の学習や行事、生徒会活動そして部活動を通してこれまで気づかなかった新しい自分を見つけ、自立への階段を一步ずつ上がっていくことを期待します。

今私たちが置かれている状況は、誰もこれまで経験したことがありません。元の生活に私たち自身で戻すためには、この現実をしっかりと受け止め、一人一人の努力と適切な行動が求められています。学校生活が思うようにできない毎日で、今しばらく我慢が続きますが、ぜひ健康で安全な日々を過ごしてください。登校日には、改めて元気な姿で再会できることを願っています。

